

人と自然が輝く水源の郷



中学生による「私のふるさと道志村～15歳の提言～」

- 定例会
(令和3年度一般補正予算他) …… P 2
- 臨時会報告 …… P 3
- 議案等の質疑 …… P 4～6
- 議会活動報告 …… P 7～9
- あの一般質問は今 …… P10
- 活躍する団体紹介
(道志村社会福祉協議会) …… P11
- がんばる人紹介
(山口富江さん) …… P12

みなさまの声を議会に

TEL : 0554-52-2112 FAX : 0554-52-2572 E-mail : gikai@vill.doshi.lg.jp

12月 定例会

臨時特別給付金 880 万円 (中学生以下 113 名、高校生 33 名) 可決

12月定例会は7日～10日まで開催され、専決処分の承認(1件)条例改正(3件)条例(1件)一般会計、特別会計補正予算(合計7件)等16件を可決しました。

おもな審議事項

一般会計補正予算 6,157 万円追加し、24 億 9,478 万円で可決

おもな財源 (補正分)	・国庫支出金(国庫負担金、国庫補助金)	1,655 万円
	・県支出金(県補助金、他)	3,615 万円
	・村債	670 万円
	・村税	221 万円
おもな使いみち (補正分)	・総務費(新型コロナに伴うイベントの中止、他)	△ 3,593 万円
	・農林水産業費(ナラ枯れ対策、他)	1,238 万円
	・災害復旧費(林道野原線)	3,470 万円
	・衛生費(コロナワクチン接種事業、他)	781 万円

特別会計補正予算 6 件の特別会計を審議・可決

- ・道志村国民健康保険特別会計(第2回)……………25 万円の減額
- ・道志村国民健康保険診療所特別会計(第3回)……………400 万円の減額
- ・道志村簡易水道事業特別会計(第2回)……………67 万円の減額
- ・道志村介護保険特別会計(第2回)……………52 万円の減額
- ・道志村浄化槽事業特別会計(第2回)……………64 万円の減額
- ・道志村後期高齢者医療特別会計(第1回)……………31 万円の減額

承認第 2 号

- ・専決処分の承認について(道志村職員給与条例の一部を改正する条例)を承認

議案

- ・道志村過疎地域持続的発展計画について可決
- ・富士・東部広域環境事務組合の設立について可決

条例

- ・道志村過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づく固定資産税の免除に関する条例を可決

第6回 臨時会

宿泊事業者支援金給付事業を 可決

第6回臨時会が11月8日に開催され、条例改正（1件）、令和3年度道志村一般会計補正予算（第4回）を可決しました。

おもな審議事項

条例改正

- ・特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を可決

一般会計補正予算 5億697万円減額し、24億3,320万円で可決

おもな財源 (補正分)	・国庫支出金（国庫補助金）	363万円
	・繰入金（基金繰入金）	△1億5,700万円
	・村債	△3億5,360万円
おもな使いみち (補正分)	・総務費（庁舎等建設事業費）	△6億534万円
	・商工費（宿泊事業者支援金給付事業）	510万円
	・土木費（新庁舎建設予定地法面工事、他）	9,501万円

第6回臨時会 議案等の質疑

Q 役場新庁舎予定地法面工事に伴う設計変更は

A 法面工事により敷地面積の短縮部分を第2期工事として公民館、新庁舎の一体事業で不足面積を補完する。

Q 大渡地区村営住宅土地取得は

A 住宅用地買い取り予定の計画が地権者の方より賃借の要望があり早期の住宅建設を考慮し契約に至りました。

Q&A 議案等の質疑



Q 再生可能エネルギーの活用は

● バイオマスエネルギーや小水力発電所設置の検討は



A 村にあるいろいろな資源を対象に、効率性、利便性などに優れたシステムを検討したいと考えています。又新庁舎の地熱発電、太陽光発電につきましても慎重に検討を重ねてまいります。

Q 役場新庁舎建設工事の進捗状況は

● 造成工事変更に伴う工事進捗状況及びその他変更点については

A 造成工事変更に伴い建設面積不足が生じ、面積確保には中央公民館との一体的整備を図り確保する。工期を1期工期2期工期に変更し工事完成を令和5年1月から令和6年11月に変更する。



Q 村営住宅建設の進捗状況は

- 大渡地区に建設決定

A 以前から予定されていた敷地の農地転用許可が取れたので、プロポーザル方式で入札され設計から工事施工と順次進め令和4年6月完成予定で進めています。又、他の候補地でも村営住宅建設を検討しています。



Q 地域おこし協力隊募集は

- 村のニーズに合った人材を検討



第2期協力隊員による養蜂業

A 平成25年～31年の間で8名を受け入れました。活動終了後に5名の方が村に残り、消防団員として地域に係わる人や会社設立で村の経済活動などに貢献しています。今後も移住定住、活性化の観点からも検討します。

Q 道の駅の売り上げアップ戦略は

- お客様のニーズに合った販売戦略を検討

A ここ数年災害や新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少していますが、令和2年度に売店のリニューアル工事を行い、観光客だけでなく村民の利便性として生活雑貨品や生活食品コーナーを充実させました。今後はバイク客などお客様のニーズに合った商品や販売方法を検討していきます。



Q 総合戦略が令和2年3月で終了していますが、第1期総合戦略の検証と第2期計画は

- 12月3日に第1期の検証を実施しました。



A 第2期道志村まち・ひと・しごと創生総合戦略は新規11事業・廃止41事業・変更15事業の48事業を実施する原案を作成しました。今後は事業の進捗管理と効果の検証を役場庁内と総合戦略推進委員で行います。

議会活動報告

● 第65回町村議会議長会全国大会

11月26日

東京の明治記念館において、岸田文雄内閣総理大臣、衆・参両院議長、堀内詔子ワクチン接種推進担当大臣のほか国会議員をお招きし、約300人の町村議会議長が出席し「第65回町村議会議長大会」（新型コロナ対策のため人数制限あり）が開催されました。

議長団選出の後、議事に入り新型コロナウイルス感染症対策に関する特別要望など要望37件を提案し決定しました。

また、採択された要望事項を踏まえ、町村議会の総意を結集し、重要問題の解決を図るため決議をおこないました。大会終了後、早稲田大学

公共経営大学院教授・片山善博氏による特別講演「演題：住民から信頼され、頼りがいのある町村議会となるには」が行われ聴講しました。



堀内詔子大臣と山梨県町村議会連合会会長・副会長

● 横浜市長・横浜市会議長表敬訪問

11月29日



長田村長・横浜市山中市長・出羽議長

長田富也村長と出羽和平議長は横浜市役所を訪れ、8月30日に就任した山中竹春市長を表敬訪問しました。

その後、横浜市会を訪れ清水富雄議長、高橋正治副議長と面会しました。会談では、横浜市の水源地として道志村との関係などが話し合われ、山中市長には道志村に来ていただくよう要請しました。

議会活動報告

● 町村議会議員研修会「議会のICT活用について」 10月12日

山梨県自治会館において町村議会議員研修会が開催され、人数制限があるなか本議会からは5人が出席しました。会長あいさつに続き「議会のICT活用について」と題し、早稲田大学マニフェスト研究所ローカル・マネージャー長内紳悟氏の講演があり、コロナ禍の社会において今後ますます進むデジタル社会における、議会のデジタル化、ネットワーク環境整備の重要性の公演を受けました。

本議会においても本年、タブレッ

ト端末を購入し活用しています。今後は議会のデジタル化を進めます。



議会のICT活用研修風景

● 町村議会新任議員研修会「やるべき事、してはいけない事」 11月12日



新任議員研修の勉強風景

山梨県自治会館に於いて新任議員研修が行われ、講師に田口一博先生（新潟県立大学地域学部准教授）を招き議員として「やるべき事、してはいけない事」の講演があり、本議会からは4人が出席し勉強してきました。

日々の議員活動に於いての注意点、執行部職員、地域住民との付き合いかた、議員広報紙発行について留意点など教えて頂き、今後の活動に活かします。

議会活動報告

建設厚生常任委員会の活動

11月22日

建設厚生常任委員会では11月22日に委員会を招集し、6月8日に提出した提言書に対し、村当局からの回答について

の対応を協議しました。

今後も安全安心な村作りをめざし、適切な提言を行ってまいります。

今回の提言内容

1、保育所入口道路脇石垣の危険箇所改修

[回答] 谷相から戸渡に抜ける道路全体について検討を行う予定

2、林道脇の不法投棄の処理対応

[回答] 一部はすでに処理し、不法投棄禁止などの看板を設置する予定



不法投棄の現場

町村議会広報編集委員長会議

11月19日

第2回町村議会広報編集委員長会議が山梨県自治会館において開催され、委員長が出席しました。この会議は町村議会

独自の広報活動を通じて、住民を代表する審議、議決機関としての議会の機能を高め、健全な民主的自治を発展させるため、相互に交流、研究、協議することを目的としています。県内13町村で構成され、今回は9町村が参加しました。議事終了後、最新の広報誌を持ち寄り意見交換が行われ、編集、校正に対して、各町村の貴重な話を聞き、今後の編集活動の良い参考になりました。



9月定例会以降の
おもな活動

10/12 (火)	議会研修会
10/14 (木)	全国豪雪地帯町村 議会議長会 (議長)
10/22 (金)	総合事務組合議会 (議長)
11/2 (火)	小菅村社協「ゆいの わ」視察来村 (議長)
11/8 (月)	臨時議会
11/12 (金)	新任議員研修会 (町 村議会議長会主催)
11/15 (月)	全国過疎地域連盟 総会 (議長)
11/18 (木)	山梨県都市計画審 議会 (議長)
11/19 (金)	広報編集委員長会議
11/22 (月)	建設厚生常任委員会
11/23 (火)	戦没者慰霊祭 (議長)
11/24 (水)	県・市・町村3議長 会議 (議長)
11/25 (木)	政党との懇談会 (議 長)
11/26 (金)	第65回町村議長全 国大会 (議長)
11/29 (月)	横浜市長・市会正副 議長表敬訪問 (議長)
11/30 (火)	広報常任委員会・議 会運営常任委員会
12/2 (木)	町村議会議長会議 (議長)

あの一般質問は今...

平成27年6月定例会

質問

ふるさと納税による
寄付金の増額を目指
しては

答弁

貴重な自主財源である
ので魅力的な商品の開
発を進めインターネット
トへのアップ方法も工
夫したいとおもいます。

その結果今は



令和2年の実績は約4500万円を超え平成27年度の257倍に達し地元特産品にも大きく貢献しております。

議会の考え

返礼品の開発でふるさと納税の
益々の増額と地場産業の育成につ
なげたい。

活躍する

団体紹介

道志村福祉交流センター「ゆいのわ」

事務局 佐藤典子

福祉活動の 拠点として



「楽っと」で浜ちゃん体操をする様子



ボランティア配食サービス打合せ



道志村福祉交流センター「ゆいのわ」は、令和2年12月神地地区に、新たな福祉活動の拠点として整備されました。現在は指定管理者として社会福祉協議会が施設管理を行っています。各種事業では多くのボランティアの皆様に協力いただき、配食や診療所送迎、暮らしのささえあいどうし事業等の福祉サービスを実施しております。

また、にっこりコール事業は村からの委託事業となり、独居高齢者や障害を持つ方などに寄り添い、安心して暮らせる地域づくりに重要な

役割を担っています。

そして今年度、「楽っと」では民生委員児童委員協議会、お茶のみ会、サロンボランティアのスタッフの皆様の協力により、コロナ禍でも楽しく体操ができる動

画を作成いたしました。告知端末でご覧ください。

「ゆいのわ」は、地域間、世代間の交流の場と



ゆいのわスタッフ

して子育て世代も利用できるような施設運営を行ってまいります。住民の皆様も気軽にお立ち寄りください。

がんばる人紹介

「豊かな森、小鳥のさえずり、清らかで透明感のある水音」山伏オートキャンプ場



山伏オートキャンプ場
代表 山口富江さん

山伏オートキャンプ場は、平成元年に開業以来地域の皆様のご理解、御協力により、令和4年には34年目を迎えます。

開業当初の管理棟は、小さなプレハブだった事、又サイト数が少なかった事も、今では懐かしく思います。山伏オートキャンプ場も他の村内キャンプ場と同様に、関東圏のお客様を中心にご利用いただいております。お客様からは、「道志村は、山が綺麗でいい所ですね」、「水が綺麗ですな」、「昨夜は、星がと

ても綺麗でした」とのお褒めの言葉を度々頂きます。その都度、改めて道志村で暮らす喜びを感じているところです。結びに、道志村の良さをお客様に知ってもらい、何度も道志村や山伏オートキャンプ場に遊びに来てもらえるよう日々頑張っていきたいと思えます。



山伏オートキャンプ場管理棟

●予約・問い合わせ 携帯 ☎ 090-1042-2960 キャンプ場電話番号 ☎ 0554-52-2960

編集後記

最近の2年ほどは新型コロナウイルスの暗いニュースが多い中、東京オリパラの選手たちの活躍で日本中が盛り上がり、村でも自転車競技で世界トップレベルの選手をまじかに見る事ができました。

この機会を活かし全国また世界に村の魅力を発信したいと思っています。

しかしコロナにより村の経済も大きな打撃を受けていますが、コロナ後をみすえ議会としてその対策を提言していきます。

(佐藤喜章)

広報常任委員会

委員長 杉本 孝正
副委員長 山口 章
委員 佐藤 徹
委員 佐藤 喜章